大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会

(福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会)

開催場所: 福井県営体育館 Dコート

試合区分: No. 6 少年男子 1回戦

期 日: 2018(H30)年10月1日(月) 主審: **富士 将史**

開始時間: 11:45 副審: 小竹原 一嗣

終了時間: 13:15

福岡	O 95	22 — 20 18 — 18 27 — 13 28 — 14	• 65	愛媛
(九州)				(四国)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	松崎 裕樹	17	3	3	2	1	7	1
5		古橋 正義	17	4	2	1	1	4	0
6	*	河村 勇輝	3	1	0	0	2	5	6
7	*	浅井 修伍	9	1	3	0	1	9	1
8		木林 優	7	1	2	0	0	4	3
9		小川 麻斗	4	0	1	2	1	0	2
10		横地 聖真	8	0	4	0	0	4	1
11	*	中田 嵩基	0	0	0	0	0	1	6
12		土家 大輝	9	1	3	0	0	1	5
13		ディアラ イソフ	4	0	2	0	2	5	2
14	*	クベマジョセフ スティーブ	17	0	8	1	1	14	0
HC		井手口 孝 / TEAM							
		合計	95	11	28	6	9	54	27

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	仙波 洋人	2	0	1	0	1	2	2
5		塩田 龍之介	4	0	2	0	2	3	1
6		菊池 雄太	3	1	0	0	0	0	0
7	*	今井 新ノ将	4	1	0	1	1	4	2
8	*	矢野 太一	17	1	7	0	2	6	2
9		曽我部 鈴汰	2	0	1	0	0	1	1
10	*	藤岡 修也	7	1	2	0	4	5	4
11	*	村上 翔	14	4	0	2	1	5	1
12		竹田 純基	4	0	2	0	1	5	0
13		高橋 聖太	4	0	2	0	0	7	0
14		戸田 恭介	4	0	2	0	0	1	1
HC		池松 健彦 / TEAM							
		合計	65	8	19	3	12	39	14

S: スターター PTS: ボイント 3P: 3ボイントシュート 2P: 2ボイントシュート FT: フリースロー F: ファール RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームマンツーマンでスタート。愛媛#8が相手リバウンドをスチールして先制する。愛媛は2-3ゾーンとマンツーマンをチェンジしながら、高さのある福岡の攻撃を防ぐが、福岡は#4のドライブや3Pで応戦する。愛媛は速い細かいパス回しからの攻撃、福岡は高さを生かしたセンタープレーと速攻を軸に一進一退の展開が続き、22-20で終了する。第2ピリオドに入り、福岡が#7の3Pやジャンプシュートで6分に32-26と6点差に広げる。愛媛はタイムアウトを取り、その後は2-3ゾーンで中をしっかり守り、速攻をしかける攻撃が連続して決まり、34-35と逆転する。福岡はタイムアウト後、#13のゴール下での合わせ、#4の3Pで再逆転し、40-38で終了する。第3ピリオド、福岡は#6から#14へのアシストが連続して決まり、49-44とリードする。7分で愛媛はタイムアウトを取り、立て直しを図るが、福岡は#

第3ピリオド、福岡は#6から#14へのアシストが連続して決まり、49-44とリードする。7分で愛媛はタイムアウトを取り、立て直しを図るが、福岡は#4のドライブ、#14のリバウンドシュートで得点を重ねる。愛媛は#8のドライブ、3Pで応戦するが、福岡は高さを生かしたリバウンド、速攻が決まりだし、67-51の16点差にリードを広げる。第4ピリオド、愛媛は体を張った激しいディフェンスで高さに対抗しようと頑張るが、福岡の速攻、3Pが決まりだし、残り2分には91-59と大きくリードを広げ、愛媛がタイムアウト。愛媛#11の3Pで追いすがるが、高さで勝る福岡が、95-65で終了する。最後まで粘り強く守った愛媛の守りが印象に残るゲームであった。

担当者:濱辺 弘一((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

